

# 重要文化財 世界平和記念聖堂

## 一般公開のご案内

献堂 60 周年



世界平和記念聖堂は、戦後の建造物として初めて原爆資料館と同時に重要文化財に指定（2006年）され、8月6日に献堂60年を迎えました。そこで、この聖堂の魅力を知って頂くため、一般公開しますのでお気軽においでください。（服装：タンクトップ・短パン等はお遠慮ください。）

**日時：9月20日（土）13：00～15：00**

**1部 13：00～13：30 聖堂の魅力を語る（マリアホール）**

**2部 13：40～15：00 聖堂の魅力を探る（世界平和記念聖堂）**

\*被爆者 広島市名誉市民のラサール神父（帰化名：愛宮真備）が原爆犠牲者の慰霊と追悼のため、世界の友愛と平和のシンボルとして建設する。

場 所：世界平和記念聖堂（幟町教会）

広島市中区幟町 4-42

参加費：**無料**（申込受付不要：自由参加）

駐車場：近隣の有料パーキングをご利用ください。

問合先：カトリック広島司教区

世界平和記念聖堂保存活用委員会

**TEL 082-221-6017**

